

第一部 知的コミュニティ基盤研究センター 2016年度成果報告 12:15~13:10

寺澤洋子 助教 (知の共有基盤研究部門)  
真栄城哲也 准教授 (知の表現基盤研究部門)  
呑海沙織 教授 (知の伝達基盤研究部門)

第二部 シンポジウム 13:30~17:00

「図書館情報専門職養成史の再検討：組織記憶を構築する試み」

基調報告  
資料が語る前身校の歩んだ道のり：  
図書館情報専門職アーカイブ構築プロジェクトの5年間  
吉田右子 教授 (知の伝達基盤研究部門)

記録資料のアーカイブと組織化 白井哲哉 教授  
記録資料のデジタル化 松村敦助 教授  
実物資料の存在形態から情報発信へ 水嶋英治 教授  
文部省図書館員教習所時代の研究 原淳之 助教  
図書館情報大学時代の研究 大庭一郎 講師  
資料情報のLOD化：何をつなげるようにするのか？ 阪口哲男 准教授  
コメント：比較の観点から 逸村裕 教授

総括報告  
体系と文脈の交差：世界はそれを知識情報学って呼ぶんだぜ！  
宇陀則彦 准教授

2017年2月10日 金

12:15開会 11:45開場

筑波大学春日エリア 情報メディアユニオン

参加費  
無料

申込方法

知的コミュニティ基盤研究センターのホームページから事前申込をお願いします。  
なお、当日申込も可能です。  
<http://www.kc.tsukuba.ac.jp/>



シンポジウム  
図書館情報専門職養成史の再検討  
組織記憶を構築する試み  
知的コミュニティ基盤研究センター 2016年度成果報告会